

# ブラジル知的財産ニュース（月報）

Vol. 74（2022年12月分）

2023年1月6日発行

日付	2022年12月1日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-assina-acordo-de-cooperacao-tecnica-com-a-anpei">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-assina-acordo-de-cooperacao-tecnica-com-a-anpei</a>			
タイトル	INPI、ANPEI との技術協力協定を締結			
要約	<p>ブラジル産業財産庁（INPI）と全国革新的企業研究開発協会（ANPEI）は11月30日、サンパウロ州カンピナス市で開催された ANPEI 2022 会議において、技術協力協定（ACT）に調印した。この協定は、INPI と ANPEI との連携により、イノベーションの文化と産業財産権制度の適切な利用を普及させ、無形資産の活用・保護・商業化を促進させることを目的としたもの。同協定における最も重要な活動として、産業財産システムの利用に関する企業向け診断ツールの作成、講習会や指導の提供、INPI 職員による ANPEI 提携企業の工場への技術訪問、技術的フロンティア分野における審査官のトレーニング、産業財産ショーケース・プラットフォームの利用促進などが挙げられる。</p>			

日付	2022年12月1日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inscricoes-abertas-para-curso-sobre-uso-da-pi-em-negocios-de-base-tradicional">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inscricoes-abertas-para-curso-sobre-uso-da-pi-em-negocios-de-base-tradicional</a>			
タイトル	伝統的ビジネスにおける産業財産の活用に関する講習会の受講申込受付を開始			
要約	<p>ブラジル産業財産庁（INPI）の産業財産・イノベーション・開発アカデミーが実施する講習会「伝統を基盤としたビジネスにおける産業財産の活用」の受講申込受付を開始した。2022年12月16日～2023年1月6日の間に開催されるこの講習会は、伝統に基づいた経済活動を行なう部門の専門家らを対象とするもので、受講無料。オンライン方式の自己学習型カリキュラムとなる。産業財産権、特に地理的表示・商標・特許の原則を紹介するのに加え、特許文書に含まれる技術情報の調査において役立つ情報を提供する。また、産業財産と起業家精神の関係、イノベーションにおける役割、中小企業の市場アクセスにおける産業財産の役割についても学ぶことができる。</p>			

日付	2022年12月1日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	パラ州政府	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://agenciapara.com.br/noticia/39809/atencao-a-pirataria-deve-ser-redobrada-nas-compras-de-final-de-ano">https://agenciapara.com.br/noticia/39809/atencao-a-pirataria-deve-ser-redobrada-nas-compras-de-final-de-ano</a>			
タイトル	年末商戦では模倣品への一層の注意が必要に			
要約	<p>模倣品行為、野生動物の売買、天然資源及びこれら資源に関する伝統的知識の違法な開発及び使用に対する国民への啓蒙を目的として、2005年12月1日付連邦法第11203号により、12月3日が「全国模倣品行為及び生物学的海賊行為の撲滅の日」に制定されている。パラ州では、司法・人権局（Sejudh）消費者保護・防衛部（Procon-PA）と、州文民警察消費者警察局（Decon）が、これら犯罪の告発の受付と捜査に責任を負う。最も模倣されている製品の例として、玩具、メディア（CD・DVD）、ソフトウェア、眼鏡、ブランド衣料（服、帽子、トレーナーなど）、時計、医薬品、タバコ、アルコール飲料、化粧品、化学薬品、消費に不適切な食品、その他保健監督や農業防衛の基準を満たしていないとして告発される製品などが挙げられる。Procon-PAのディレクターを務めるエリアンドロ・コゲンパ氏によると、模倣品の購入を避けるための最も効果的な方法は、消費者が商品を手にする環境を確認することだという。その上で、「そのような環境は、原則としてそこで扱われている製品が合法的な製品ではないことを示すものだ。多くの場合、そのような環境に設置されている店舗は、そこで活動するための市役所の営業許可を持っておらず、また消防署、所轄官庁の他の必要ライセンスを取得していない」と説明する。また、模倣品に直面した場合には、消費者は消費者警察、Procon-PA、検察庁、著作権者などに直接通報して起きたことについて報告したり、消費者特別裁判所に直接訴えを起こすことができるという。</p>			

日付	2022年12月6日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/com-o-barreado-do-litoral-do-parana-brasil-chega-a-100-indicacoes-geograficas">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/com-o-barreado-do-litoral-do-parana-brasil-chega-a-100-indicacoes-geograficas</a>			
タイトル	ブラジルの地理的表示の件数は、パラナ州沿岸のバレアードへの付与で合計100件に			
要約	<p>ブラジル産業財産庁（INPI）は12月6日、パラナ州沿岸部の料理「Barreado」への地理的表示（GI）の付与を産業財産官報（RPI）上で公示した。バレアードは、パラナ州沿岸部の典型的な料理で、ポルトガルのアゾレス諸島に伝わる調理法に従って、キャッサバ粉のでんぷんとともに密閉された鍋で牛肉を徹底的に煮込んで作られるもの。INPIに提出された資料では、最低でも8時間煮込んだ肉は柔らかくほぐれ、これを白いキャッサバ粉とバナナとともに食すと説明され、この地域では200年以上前から作られているという。パラナ州全体の村落や経済の発展にとって不可欠な伝統の1つとなったのが、トロペイロ（家畜による行商）文化、いわゆるトロペイリズムであったが、それは特に、このバレアードが文化要素や伝統を共有してきた沿岸部のアントニーナ、モレセス、パラナグアの3つの市自治体の典型的な料理であるという、その起源を語り伝えるのに貢献した。今回の付与は、ブラジルとして記念すべき100件目の地理的表示となった。すでに付与された100品目のうち、76品目は、ある地域がその製品やサービスにより知られていることを示す原</p>			

	産地表示 (IP) であり、また 24 品目は、その製品やサービスが自然及び人的要因に起因する特徴や品質を有することを示す原産地名称 (DO) となっている。また、INPI に登録されている国外の原産地名称は 9 件ある。今回の 100 件目への到達は、2002 年に原産地表示として認定されたリオグランジドスル州のヴァーレ・ドス・ヴィネドスのワインへの付与からちょうど 20 年後のことにあたる。州別の登録件数では、ミナス・ジェライス州 (16 件)、リオグランジドスル州 (13 件)、パラナ州 (12 件) が特に多い。また、品目別の内訳では農産物が 64 品目、非農産物が 20 品目、ワイン・蒸留酒が 15 品目、サービスが 1 品目となっており、地理的表示件数の多い品目は、コーヒー (14 件)、手工芸品 (12 件)、ワインもしくはスパークリングワイン (12 件)、果物 (12 件) となっている。
--	---

日付	2022 年 12 月 6 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/evento-internacional-discute-igs-e-marcas-coletivas">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/evento-internacional-discute-igs-e-marcas-coletivas</a>			
タイトル	地理的表示と共同商標について協議する国際イベントを開催			
要約	「地理的表示と共同商標に関する国際イベントーブラジル・オリジナルー」と題されたイベントが、12 月 8～10 日にかけてパラナ州クリチバ市にて開催される。これらのテーマに関するテクニカルパネル、ワークショップ、展示会、講演会、ビジネスラウンドなどが予定されている。参加無料。集合型の活動に加えて、ポルトガル語によるオンライン配信のハイブリッド形式で行なわれ、英語・スペイン語・フランス語への同時通訳も用意される。本イベントは、ブラジル産業財産庁 (INPI) がブラジル小・零細企業サービス (Sebrae)、農牧畜供給省 (MAPA)、世界知的所有権機関 (WIPO)、ブラジル地理的表示協会 (ABRIG) と協力して開催するもので、経済省、クリチバ市役所、パラナ州農業・供給局、フランス大使館、欧州産業財産庁 (EUIPO) が後援する。			

日付	2022 年 12 月 6 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="http://revistas.inpi.gov.br/rpi/">http://revistas.inpi.gov.br/rpi/</a>			
タイトル	産業財産官報第 2,709 号通告セクションの要旨			
要約	産業財産官報 (RPI) 第 2,709 号の通告セクションへの公示はなし。			

日付	2022 年 12 月 7 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/atualizacao-da-secao-modelos-do-manual-de-marcas">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/atualizacao-da-secao-modelos-do-manual-de-marcas</a>			
タイトル	商標マニュアル内の共同商標の使用規則モデルの項目を更新			
要約	ブラジル産業財産庁 (INPI) は、商標マニュアルの「モデル」セクションの更新を			

	行なった。共同商標の使用規則モデルを定めたページにて、要求事項への適合性、商標出願に対する異議申立て、商標登録の無効化請求に際しての意見書に関する 3 項目が追加された。
--	---

日付	2022 年 12 月 7 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-publica-estudo-sobre-tecnologias-de-bioinsumos-da-amazonia">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-publica-estudo-sobre-tecnologias-de-bioinsumos-da-amazonia</a>			
タイトル	INPI、アマゾンのバイオ原料テクノロジーに関する研究成果を発表			
要約	<p>ブラジル産業財産庁 (INPI) は 12 月 7 日、アマゾナス州マナウス市で開催されたマナウス・フリーゾーン監督庁運営評議会 (CAS) において、「アマゾン地域のバイオ原料から開発された技術のマッピング」と題した研究結果を発表した。その結果、これら原料はイノベーティブなビジネスの大きな可能性を秘め、この地域の社会・環境・経済の発展を促進することができると結論づけられた。ブラジル・アマゾン地域のバイオ原料を利用した製品や技術に関する主な特許を把握することで、同地域の複数の生物多様性製品に関する国内外の特許出願をマッピングし、これら技術の適用技術領域の特定を行なった。特許出願や申請件数が最も多かったバイオ原料では、アサイー (10.1%)、クプアス (5.6%)、ババサー (4.9%) に関するものが多いことが明らかになった。またブラジルの州別では、パラ州 (23%)、サンパウロ州 (20%)、アマゾナス州 (14%) が、これら原料を用いた特許を最も多く保有していた。</p>			

日付	2022 年 12 月 7 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/evento-celebra-diversidade-e-qualidade-de-produtos-com-ig">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/evento-celebra-diversidade-e-qualidade-de-produtos-com-ig</a>			
タイトル	地理的表示を持つ製品の多様性と品質を称えるイベントを開催			
要約	<p>パラナ州クリチバ市にて 12 月 8 日、地理的表示と共同商標に関する第 5 回となる国際イベント「ブラジル・オリジナル」の開会式が行なわれた。会場では、講演のほか、果物、チーズ、コーヒーなど、地理的表示を持つ国産品が紹介された。ブラジル産業財産庁 (INPI)、ブラジル小・零細企業サービス (Sebrae) などが主催した同イベントは、パラナ州沿岸部の伝統料理バレーードに、記念すべきブラジルでの 100 件目となる地理的表示が付与された 2 日後に開催されることとなった。INPI のクラウドジョ・フルタード長官は、国際貿易における同資産の重要性を強調。その上で「地理的表示は生産構造を変えうるもので、世界中で自国の大使のような役割を果たす」と語った。さらに「地理的表示ラベルの下で高付加価値な農業を行なうこのモデルは、EU においては輸出の 15%を占めている」と加えた。Sebrae のカルロス・メレス代表は、国産品の多様性と品質の高さを指摘し、「これらの製品は、地域や国のアイデンティティの一覧となる。ショーケースに並べられることによって脚光を浴び、生産者の知識と努力が生み出す付加価値が受け取られる必要がある」と話した。</p>			



日付	2022年12月7日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サンパウロ市議会	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.saopaulo.sp.leg.br/blog/situacao-do-circuito-das-compras-e-tema-da-cpi-da-pirataria/">https://www.saopaulo.sp.leg.br/blog/situacao-do-circuito-das-compras-e-tema-da-cpi-da-pirataria/</a>			
タイトル	商業施設 Circuito das Compras の状況は、模倣品行為に関する議員調査委員会の議題に			
要約	<p>12月7日に開かれたサンパウロ市議会の模倣品行為に関する議員調査委員会（CPI）における実業家パウロ・ズー・シャオ・ヤン氏による証言では、サンパウロ市内のブラース、ボンヘチーロ、サンタ・イフィジェニア、3月25日通りで展開するコンソーシアム「Circuito das Compras」（注：買い物サーキットの意）の状況が主なテーマとなった。同氏は、Tuddu Investimentos e Participações LTDA.社のオーナーであり、Mais Invest Empreendimentos e Incorporações S/A 社と共同で、Circuito das Compras の開設・運営・維持・商業開発に関する35年間の公共事業コンセッションをサンパウロ市役所から獲得した Talismã Fundo de Investimento em Participações Multiestratégia 社に15%程度資本参加している。陳述では、主に同商業施設の現状について質問された。これによると、同施設は約1,200軒の店舗と4千軒分の店舗の小間を収容できる複合商業施設で、このうち70%~75%についてはコンソーシアムと契約を結んでいるが、必ずしも稼働しているわけではないという。同氏は現在、入居している店舗が600軒、空き店舗が600軒分あると話した。小間については1,700~1,800軒の店舗が稼働しており、残りは閉鎖されているとした。これを受けて、CPIの議長を務めるカミーロ・クリストファロ議員（AVANTE 党）は、「Circuito das Compras は失敗したと思う。その絶望感から、合法的な側から非合法的側へ向かおうとしているものと思われる。我々はその絶望感を感じることができる。彼らは、開設から24時間以内に4千軒分の小間と1,200軒分の店舗を全て貸し出すことができると2016年に期待を述べていたが、それは失敗に終わった」と述べた。同氏の証言の後、市議らはヒバウド・サンタナ氏への陳述を求め、サンパウロ市中心部の5軒の商業施設における違法製品の販売行為やマーケティングに関する告発につき聴取した。</p>			

日付	2022年12月7日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト Exam	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://exame.com/brasil/pirataria-e-contrabando-movimentam-r-113-bilhoes-em-sp-em-cinco-anos/">https://exame.com/brasil/pirataria-e-contrabando-movimentam-r-113-bilhoes-em-sp-em-cinco-anos/</a>			
タイトル	サンパウロ州における模倣品行為と密輸の経済規模が、5年間で1,130億リアルに			

日付	2022年12月12日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/ompi-seleciona-a-ig-do-mel-de-aroeira-do-norte-de-minas-para-apoiar-em-2023">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/ompi-seleciona-a-ig-do-mel-de-aroeira-do-norte-de-minas-para-apoiar-em-2023</a>			
タイトル	WIPO、地理的表示「Mel de Aroeira do Norte de Minas」を2023年度の支援対象に選			

	定
要約	世界知的所有権機関（WIPO）は 12 月 8 日、同機関の開発・産業財産権委員会（CDIP）からの技術的・財政的支援を受ける地理的表示として、原産地名称「Mel de Aroeira do Norte de Minas」（注：ミナスジェライス州北部のアロエイラ蜂蜜）を選定したと発表した。これは、登録後の地理的表示の能力強化を目的としてブラジル外務省（MRE）が提案したプロジェクトで、ブラジル産業財産庁（INPI）とブラジル小・零細企業サービス（SEBRAE）の支援を得て作成されたもの。これら機関は、プロジェクトの実行フェーズでも支援を継続する。これ以外の地理的表示も含めた選考結果は、12 月 8～10 日にかけてパラナ州クリチバ市で開催された「第 5 回地理的表示及び共同商標国会議ーブラジル・オリジナルー」にて発表された。

日付	2022 年 12 月 12 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	連邦上院議会	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www12.senado.leg.br/noticias/materias/2022/12/12/nelsinho-trad-e-eleito-para-comissao-do-parlasul">https://www12.senado.leg.br/noticias/materias/2022/12/12/nelsinho-trad-e-eleito-para-comissao-do-parlasul</a>			
タイトル	ネルシーニョ・トラッド氏をメルコスール議会委員に選出			
要約	ネルシーニョ・トラッド上院議員（PSD 党、マトグロッソドスル州選出）が、メルコスール議会（Parlasul）のメルコスール・EU 間協定（CTAMU）フォローアップ臨時委員会のメンバーの 1 人として選出された。同委員会は、12 月 12 日にリモート形式で開催された Parlasur の執行委員会で設置されたもの。名称の示す通り、貿易圏間の交渉を監視するのが委員会の目的であり、ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ウルグアイから 3 名ずつ、計 12 名の国会議員により、協定内容が検討され、技術審査段階に関わるメルコスール各国の政府及び EU の活動が監視される。また、各国の議会、国際議会組織との関係構築も推進する。同議員の補佐役は、「20 年にわたる交渉の末、両経済圏は 2019 年に自由貿易協定に調印した。この協定は、サービス、政府調達、貿易円滑化、技術的障壁、衛生植物検疫対策、産業財産など、関税や規制の問題をカバーする両地域間関係におけるマイルストーンである」と説明した。メルコスールと EU の経済圏を合わせると、世界の GDP の約 25% を占め、7 億 8 千万人の市場が形成される。			

日付	2022 年 12 月 13 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="http://revistas.inpi.gov.br/rpi/">http://revistas.inpi.gov.br/rpi/</a>			
タイトル	産業財産官報第 2,710 号通告セクションの要旨			
要約	産業財産官報（RPI）第 2,710 号の通告セクションには、承認された申請料の払戻しプロセスに関する公示が行なわれた。			

日付	2022 年 12 月 13 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO

リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/prazo-para-envio-de-contribuicoes-sobre-manual-de-di-vai-ate-16-12">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/prazo-para-envio-de-contribuicoes-sobre-manual-de-di-vai-ate-16-12</a>
タイトル	意匠マニュアルに関する提案の提出を 12 月 16 日まで受付
要約	意匠マニュアル第 2 版の草案に関するパブリックコメントの募集について、提案の提出に関心を寄せる市民による提案文書の作成のための時間を確保する必要性を鑑み、その提出期限を 2022 年 12 月 16 日まで延長した。

日付	2022 年 12 月 14 日		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連
出典	サンパウロ市議会	※公的機関による発表	YES NO
リンク	<a href="https://www.saopaulo.sp.leg.br/blog/ex-investidor-do-circuito-das-compras-depoe-a-cpi-da-pirataria/">https://www.saopaulo.sp.leg.br/blog/ex-investidor-do-circuito-das-compras-depoe-a-cpi-da-pirataria/</a>		
タイトル	ショッピング・サーキットの元投資家が模倣品行為に関する議員調査委員会で証言		
要約	サンパウロ市議会の模倣品行為に関する議員調査委員会（CPI）は、12 月 14 日の会合にて、サンパウロ市内中心部のエスタード大通りにある商業施設 Feira da Madrugada（注：深夜の市場の意）を運営する管理ファンドの元株主である Centuria Ivestimentos 社の CEO、フーベンス・ソグビ・フィーリョ氏への聴取を行なった。同氏は、出資から 8 年後の 2021 年に持ち株を売却している。同 CPI のカミーロ・クリストーファロ議長（AVANTE 党）は同氏に対し、月商 470 万レアル（約 1.2 億円、1 レアル=25.63 円）ともいわれる同社に対して持っていたビジョンについて、「中南米を見ても、このような場所は他にない。場所についても施設の規模としても申し分ない。それでもショッピング・サーキットの経営が空中分解する理由を私は知っている。当時はどのようなビジョンを持っていたのか」と質問した。同氏は、この開発事業が低所得者層の大きな収入源になると信じていたと答え、その上で「今でもそれを強く信じている。ショッピングセンター市場は成熟するのに 2、3 年かかると言われる。それまで路上で活動していた行商人が、その不利な営業条件から解消され、低コストで適切に市場参加できるような状況を整備するつもりだった」と話した。議員らは、同商業施設で適用されていたテナント価格について質問した。「自身が出資していた当時は現実的な価格が設定され、契約書に規定されていた。小間の値段は 1m <sup>2</sup> あたり 300~400 レアル（約 7690 円~1 万円）で、5m <sup>2</sup> の小間は 2 千レアル（約 5 万円）で契約されていた」と語った。CPI ではまた、同委員会の活動にて押収した模倣品の焼却処理に関する要件も承認された。カミーロ・クリストーファロ議長によると、市中心部の倉庫に格納されている商品 10 トンがその対象となるという。		

日付	2022 年 12 月 15 日		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連
出典	サイト CNN Brasil	※公的機関による発表	YES NO
リンク	<a href="https://www.cnnbrasil.com.br/forum-opiniao/cerco-ao-cigarro-ilegal-anunciado-no-paraguai-e-ilusorio-e-insuficiente/">https://www.cnnbrasil.com.br/forum-opiniao/cerco-ao-cigarro-ilegal-anunciado-no-paraguai-e-ilusorio-e-insuficiente/</a>		
タイトル	幻想的かつ不十分な、パラグアイで宣伝されている違法タバコの取り締まり		

日付	2022 年 12 月 16 日
----	------------------

分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	カシアス・ド・スル市役所	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://caxias.rs.gov.br/noticias/2022/12/procon-caxias-lanca-campanha-contr-pirataria">https://caxias.rs.gov.br/noticias/2022/12/procon-caxias-lanca-campanha-contr-pirataria</a>			
タイトル	カシアス・ド・スル市消費者保護局、模倣品撲滅キャンペーンを開始			
要約	カシアス・ド・スル市消費者保護局（Procon）は、同市の消費者保護協議会と共同で、模倣品の購入による損失について住民の間での認識を高めるためのキャンペーンを展開している。「模倣品は安くても高くつく」をモットーに掲げ、「違法な取引で購入する人は損をする。保証を得ることなく、利益を失い、機会を失う」というコンセプトを伝えていく。Procon のコーディネーターであるジャイル・ザウザ氏は、お金を節約するために模倣品を買うのは望ましい取引ではないと語る。品質が低く、製品に問題があっても消費者がその損失を回復することが事実上不可能という条件を指摘した上で、「香水、シューズ、眼鏡などの商品は消費者の健康を損なう可能性があり、より注意が必要だ」と説明する。消費者保護・防衛法の第 18 条第 6 項第 II 号では、消費に適さない可能性のある商品への注意喚起が記されている。より詳細な情報や質問、意見・苦情、告発については、同市の Procon ポータルサイト、フリーダイヤル 151 番、Whatsapp で受け付けている。対面サービスも平日の午前 10 時～午後 3 時に行なっている。			

日付	2022 年 12 月 16 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト Consultor Jurídico	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.conjur.com.br/2022-dez-16/disputa-apple-ericsson-stj-reforca-protacao-patente">https://www.conjur.com.br/2022-dez-16/disputa-apple-ericsson-stj-reforca-protacao-patente</a>			
タイトル	Apple と Elicsson の差し止め合戦を受け、高等司法裁判所が特許保護を強化			

日付	2022 年 12 月 20 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="http://revistas.inpi.gov.br/rpi/">http://revistas.inpi.gov.br/rpi/</a>			
タイトル	産業財産官報第 2,711 号通告セクションの要旨			
要約	産業財産官報（RPI）第 2,711 号の通告セクションへの公示はなし。			

日付	2022 年 12 月 20 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト Metr�p�les	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.metropoles.com/colunas/guilherme-amado/ancine-ira-priorizar-acoes-contr-pirataria-de-filmes-brasileiros">https://www.metropoles.com/colunas/guilherme-amado/ancine-ira-priorizar-acoes-contr-pirataria-de-filmes-brasileiros</a>			
タイトル	国家映画庁、ブラジル映画の海賊版対策を優先			

日付	2022 年 12 月 20 日			
----	------------------	--	--	--



分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト EBC	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://agenciabrasil.ebc.com.br/radioagencia-nacional/economia/audio/2022-12/quase-metade-dos-moradores-do-rio-ja-comprou-produtos-piratas">https://agenciabrasil.ebc.com.br/radioagencia-nacional/economia/audio/2022-12/quase-metade-dos-moradores-do-rio-ja-comprou-produtos-piratas</a>			
タイトル	リオデジャネイロ州の住民の約半数が海賊版を購入したことがあると回答			

日付	2022年12月21日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト Consultor Jurídico	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.conjur.com.br/2022-dez-21/stj-mantem-decisao-favoravel-copacabana-palace-magic-ball">https://www.conjur.com.br/2022-dez-21/stj-mantem-decisao-favoravel-copacabana-palace-magic-ball</a>			
タイトル	司法高等裁判所、商標「magic ball」を巡る判決で Copacabana Palace ホテルの訴えを支持			

日付	2022年12月23日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias%202022/inpi-divulga-radar-tecnologico-sobre-patentes-do-estado-do-espírito-santo">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias%202022/inpi-divulga-radar-tecnologico-sobre-patentes-do-estado-do-espírito-santo</a>			
タイトル	INPI、エスピリトサント州の特許に関する技術レーダー誌を発表			
要約	<p>ブラジル産業財産庁 (INPI) は、技術レーダー誌の新版として、「エスピリトサント州における特許出願の概要」を発行した。本調査は、エスピリトサント連邦教育・科学・技術財団 (Ifes) との技術協力協定 (ACT) に基づき作成されたもの。この ACT は、同州におけるイノベーション文化の普及と産業財産権制度の適格な利用の促進を目的として締結された。同州と国家の発展との関連性と地域のイノベーション・エコシステムへの貢献機会を考慮し、本調査では 1998～2022 年 6 月に出願された発明・実用新案特許の歴史的概観の把握を目指した。調査対象となった 2,705 件の文書の内訳は、発明特許が 66%、実用新案が 32%、追加証明書が 1%であった。総数のうち 69% (1,869 件) は、法的地位が有効でないもの、つまり、保留処分されたり、拒絶されたりしているものであった。その主な理由は、審査請求が行なわれなかったため、あるいは特許料の未納により保留処分が確定したものであった。2010 年以降、出願者の傾向は個人から法人へと変化しており、近年は法人による出願が約 50%に達していることも分かった。また技術分野については、土木工学に関連するものが期間中に最も多く出願されていた (393 件)。</p>			

日付	2022年12月25日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト Consultor Jurídico	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://startupi.com.br/tendencias-em-propriedade-intelectual/">https://startupi.com.br/tendencias-em-propriedade-intelectual/</a>			

タイトル	2023 年の産業財産権の動向は？
------	-------------------

日付	2022 年 12 月 27 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/tramite-prioritario-de-patentes-e-atualizado">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/tramite-prioritario-de-patentes-e-atualizado</a>			
タイトル	特許の優先審査制度における変更点について			
要約	ブラジル産業財産庁 (INPI) は 12 月 27 日、特許審査ハイウェイ (PPH) パイロット事業の第 4 フェーズ及び INPI における出願特許の優先審査について定めた 2022 年付省令第 78 号及び同第 79 号を、産業財産広報 (RPI) 2712 号に公示した。制度上の主な変更点として、特許性に関して肯定的な見解が示された場合に PPH (一次技術審査を含む) を申請する根拠としてその見解書を使用することが認められるようになったこと、市場で利用される技術や公的資金による開発技術に関する優先審査制度の導入、国家的・国際的緊急事態に対処するための技術に関する優先審査制度の導入、適用可・適用不可に関わらず PPH の申請上限件数を 800 件までとすること、優先審査を申請する際には原出願と分割出願の審査請求書に加えて出願公告が行なわれていることを条件とすること、などが挙げられる。			

日付	2022 年 12 月 27 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="http://revistas.inpi.gov.br/rpi/">http://revistas.inpi.gov.br/rpi/</a>			
タイトル	産業財産官報第 2,712 号通告セクションの要旨			
要約	産業財産官報 (RPI) 第 2,712 号の通告セクションには、特許審査ハイウェイ (PPH) パイロット事業の第 4 フェーズについて規定した 2022 年 12 月 16 日付けブラジル産業財産庁 (INPI) PR 省令第 78 号、INPI における特許の優先審査に関する手続きを規定した同第 79 号、並びにミナスジェライス州ペロオリゾンテ市及びセルジッペ州アラカジュ市の地域普及課 (EDIR/MG、SEDIR/SE) の年末休業に関する公示が行なわれた。			

日付	2022 年 12 月 27 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト UOL	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://motor1.uol.com.br/news/628401/honda-transalp-hornet-registro-brasil/">https://motor1.uol.com.br/news/628401/honda-transalp-hornet-registro-brasil/</a>			
タイトル	Honda、ブラジルでホーネットエンジン搭載のミニアフリカツインを登録			

日付	2022 年 12 月 28 日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO

リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-publica-nota-tecnica-sobre-procedimentos-de-caducidade-de-marcas">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/inpi-publica-nota-tecnica-sobre-procedimentos-de-caducidade-de-marcas</a>
タイトル	INPI、商標権の無効化手続きに関するテクニカルノートを発行
要約	ブラジル産業財産庁（INPI）は、2019年9月10日付 INPI/PR 省令第491号第14条に規定される、商標、意匠、地理的表示に関する審査手続及び指針の改善に関する常設委員会（CPAPD）による2022年付テクニカルノート第03号を12月28日に公表した。商標マニュアルの6.5項「無効化」の部分の改正及び商標登録の無効審判手続きを改めるもの。同文書の全文は、INPIポータルサイト内の商標 CPAPD テクニカルノートのページにて参照可能。

日付	2022年12月29日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/pagamento-de-grus-no-dia-30-12-2022">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/pagamento-de-grus-no-dia-30-12-2022</a>			
タイトル	2022年12月30日の連邦徴収票の支払いについて			
要約	ブラジル産業財産庁（INPI）に対して利用者が2022年12月30日に行なう連邦徴収票（GRU）の支払い、もしくは同日を指定した支払い予約については、ブラジル銀行が2022年12月30日に行われた支払いの照合を実施しないと通告していることから、自動的に2023年1月1日の決済となる。			

日付	2022年12月30日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/adesao-ao-acordo-de-haia-e-formalizada-na-ompi-1">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/adesao-ao-acordo-de-haia-e-formalizada-na-ompi-1</a>			
タイトル	ハーグ協定への加盟をWIPOで正式決定			
要約	ブラジル政府はブラジル産業財産庁（INPI）を通じて、12月26日の週に、意匠に関するハーグ協定への加盟議定書をスイス・ジュネーブの世界知的所有権機関（WIPO）に寄託した。これは連邦議会の承認を経て、共和国大統領が署名した文書である。次のステップは国際条約の制定と発効となる。同協定の発効により、海外における意匠の登録手続きの迅速化・簡素化・コスト削減が図られ、他国での保護を求めるブラジル国内居住者と、ブラジルへの投資を希望する外国人の双方に利益がもたらされることになる。ブラジル国内居住者は、国際出願を行なうことにより、ブラジル、米国、中国、日本、EUを含む95カ国における意匠の保護を申請することができる。			

日付	2022年12月30日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	<a href="https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/deliberacoes-a-respeito-de-contratos-de-transferencia-de-tecnologia">https://www.gov.br/inpi/pt-br/central-de-conteudo/noticias/deliberacoes-a-respeito-de-contratos-de-transferencia-de-tecnologia</a>			

タイトル	技術移転契約に関する審議を実施
要約	ブラジル産業財産庁（INPI）は 12 月 28 日の理事会において、技術移転契約に関する解釈の変更についての審議を行なった。議事録は INPI ポータルサイト上で公開されている。

---

ブラジル知的財産ニュース（月報）はブラジルの知的財産に関する最新状況を日本の皆様にお伝えするため無料でお配りしています。なお、新聞社等の著作権に触れるおそれがありますので、公的機関以外の記事等の要約は掲載しておりません。予めご了承ください。

ご意見・ご質問・ご感想がございましたら、下記までご連絡下さい。

(独)日本貿易振興機構（JETRO）サンパウロ事務所 知的財産権部

Alameda Santos, 771 Primeiro Andar, Jardim Paulista, CEP 01419-001, São Paulo -SP, BRASIL

TEL: +55-11-3141-0788, FAX: +55-11-3253-3351

E-MAIL: SAO\_ipr@jetro.go.jp

発行人：JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部（特許庁委託事業）

免責事項：要約結果は出典原文の意図から相違が生じ得ます。JETRO はご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。本文を通じて皆様に提供した情報により不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いません。

---